

平成 22 年 7 月 20 日



森づくり集団「^{しほり}栞」事務局通信 Vol.22 号

【今月の活動報告】 【次回の活動予定】 【お知らせ/募集】 【編集後記】



八千穂高原自然園の入り口にはペニバナイチヤクソウが群生していました。 2010.6.27 撮影

【今月の活動報告】

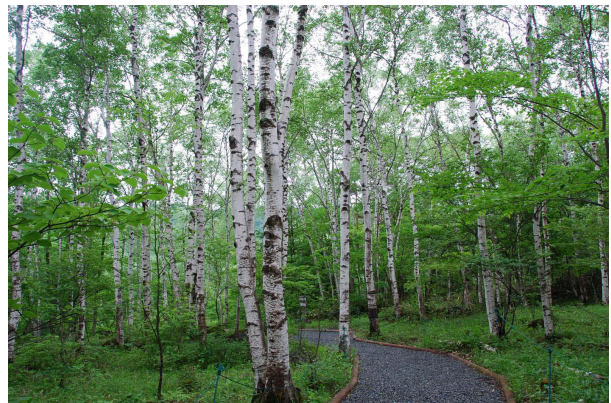
22 年度第 2 回 夏季観察会

6 月 27 日(日) 長野県八千穂村内、八千穂高原自然園及び白駒池

参加者 / 渡部、土金、豊島、武田、吉田(あ)、緑川、神座み (敬称略)

活動担当者 / 吉田ひ

解説 / 神座



八千穂高原自然園は大規模な白樺林



八千穂高原自然園では神座さんの案内により、大規模なシラカバ樹林内に作られた歩きやすい散策路を歩きながら次々に現れる植物などについて、それぞれに詳しい方が得意分野について解説する楽しい観察会となりました。

園内では、群生するベニバナイチヤクソウを代表にクリンソウやミヤマシグレ、マイヅルソウなど可憐な花々を満喫することができました。涼しげなせせらぎでは、渓魚のライズを確認することもできました。

午後は、白駒池に移動しコメツガ、オオシラビソなどの針葉樹が主体となる樹林の散策です。林内は、土壌が未発達な林床を覆い尽くすコケ類がみごとで、耐陰性の大きい針葉樹が優先する特徴的な森でした。解説頂いた神座さんは、この界隈を溪流釣りのホ - ムグランドとされていたらしく、一般の方では知らない情報をたくさんお伺いすることができました。

観察会終了後には、二酸化炭素を豊富に含んだ硫黄泉が湧く稲子の湯に浸かり、山歩きの疲れを癒し、現地解散となりました。

参加頂きました皆さんお疲れ様でした。ありがとうございます。

観察会の様子は、豊島さんのブログでもみることができます。<http://forestjo.exblog.jp/>

観察会担当吉田(ひ)



白駒池周辺はコケに覆われた森

7月4日(日)10:00より

三芳フィールド作業

参加者 / 小林、神座、武田、豊島、緑川、渡部 (敬称略)
活動担当者 / 武田

午前中はフィールド入り口までの側道の雑草刈りと車の走行に邪魔になる林縁の灌木の枝払いをしました。

午後はフィールド内(ササが多少目立つ程度で下草類は少ない)の下刈りを1時間弱行った後、道具置き場へ移動して周辺の雑草刈りをしました。こちらは雑草が繁茂し、まるで草の海の中に物置が取り残されているようでした。

蒸し暑く、風もなかったため、熱中症に気をつけながら作業しました。

刈払い機は起動しやすく、とても扱いやすく感じました。

森林保全活動担当 武田



縦に裂けたクヌギの洞に、ニホンミツバチの巣がありました。
今年の冬、ここで越冬していました。



町道との境の下刈りをしましたが、上木が覆ってあまりよく分かりません。

撮影・コメント 小林

7月18日(日)10:00より

桶川フィールド作業

22年度第3回植生調査

参加者 / 小林、土金、武田、豊島、北村み、吉田あ、磯田(地主) (敬称略)
活動担当者 / 吉田ひ

昨年、風倒木被害が発生した林地の保全活動として、除伐や枯損木の処理などを行こ

なった、礒田さん所有林地の現況を確認することを目的として今回植生調査を実施しました。

梅雨明け初日の太陽がギンギラと輝くなかでの作業でしたが、エノキやクヌギの大木がたくさんある林内には涼しい風が吹いていました。植生調査の結果は、後日担当からご報告があると思いますが、ウコギやウメモドキ、ヒヨドリジョウゴ、ホウチャクソウなど100種近くの植物を確認しました。



午後からは、事前に事務局の緑川さんが運んでくれた、刈り払い機を使ってフィールドの下刈り作業をおこないました。



こんなにキレイになりました。

酷暑のなかでの作業に参加された皆様お疲れ様でした。
礒田さんより刈り払いのお礼として、参加者分の保険代相当の寄付金を頂戴致しました。



みんなで ばんざーい お疲れ様でした。

担当 吉田(ひ)

【次回の活動予定】

8月1日(日)10:00より

作業参加希望者はメンバーメールにてお知らせください。

第3フィールド作業

森林保全活動担当 武田

【お知らせ/募集】

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}菜」は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山及び三芳町で里山の手入れをおこなっています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などの企画計画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】

待ちに待った夏空でしたが、近年の異常気象の影響で猛暑日が続いています。我が家ではこの暑さに対向するためスタミナ料理を取り入れています。(3度の食事をきちんととる事)。

この時期雑木林の中は草、木、虫達が元気に活動中。下刈り、つるきり、虫達との戦い、フィールド内が整備され、作業の合い間に時折吹いてくる風は夏ならではの体感です。

下刈りされた後にまたどの様な新しい芽がでてくるのかも楽しみです。

春先にとてもきれいな蛇をみました。黄色のはいったカラフルな模様だったと記憶していますが、その後一度も見かけていません。雑木林の中はさまざまな生き物が隠れています。

新しい発見をするために手入れは欠かせませんね！

緑川

季節の言葉

七十二候（しちじゅうにこう）…二十四節気をさらに5日づつ、初候・次候・末候に分けて、季節の動きや動植物の変化を知らせたもの。

立秋 初候 8/7 涼風至 …涼しい風が吹き始める。
次候 8/13 寒蝉鳴 …ひぐらしが鳴き始める。
末候 8/18 蒙霧升降 …深い霧が立ち込める。
処暑 初候 8/23 綿柎開 …綿を包むガクが開く。
次候 8/28 天地始肅 …暑さがおさまる。
末候 9/2 禾乃登 …稲が実る。

あ

森づくり集団「^{しほり}菜」事務局

アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp

ホームページ <http://mori-shiori.sakura.ne.jp/>

事務局長 緑川睦子